

令和3年度厚生労働省におけるEBPM実践の進捗状況について

第2回 厚生労働省のEBPM推進に係る有識者検証会
(令和3年12月3日)

厚生労働省政策統括官付政策立案・評価担当参事官室

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

令和3年度のEBPMの実践について(取組方針)

EBPM実践の対象事業

令和4年度概算要求プロセスにおいて、EBPMになじまない事業等(除外基準(2)に該当する事業)を除き、**新規事業、モデル事業、大幅な見直しを考えている既存事業**のうち、一定の選定基準(1)に該当するものについて、原則としてロジックモデルを作成し、活用する。なお、部局単位で～に該当する事業が1つもない場合は、**新規事業(新規事業がない場合は既存事業)のうち最も要求額が大きい事業**について、ロジックモデルを作成し、活用する。このうち一部を公表。

1 一定の選定基準(今後、EBPMの実践等を通じて、毎年度見直しを行う予定)

事業	概要
新規事業	新規に予算要求する事業であり、要求額が 1億円以上 の事業
モデル事業	本格的な事業展開に先立って、規模や対象を限って一定の手法を実践することなどを通じ、有効性を検証する事業
大幅見直し事業	対前年度予算額 50%以上 増加する事業であって、かつ、増加分の差額が 1億円以上 の事業
に該当しない新規事業 又は に該当しない既存事業	部局単位で～に該当する事業が1つもない場合 以外の新規事業(新規事業がない場合は 以外の既存事業)のうち、最も要求額が大きい事業(部局単位) なお、本欄は財務省主計局への概算要求提出時まで適用する。

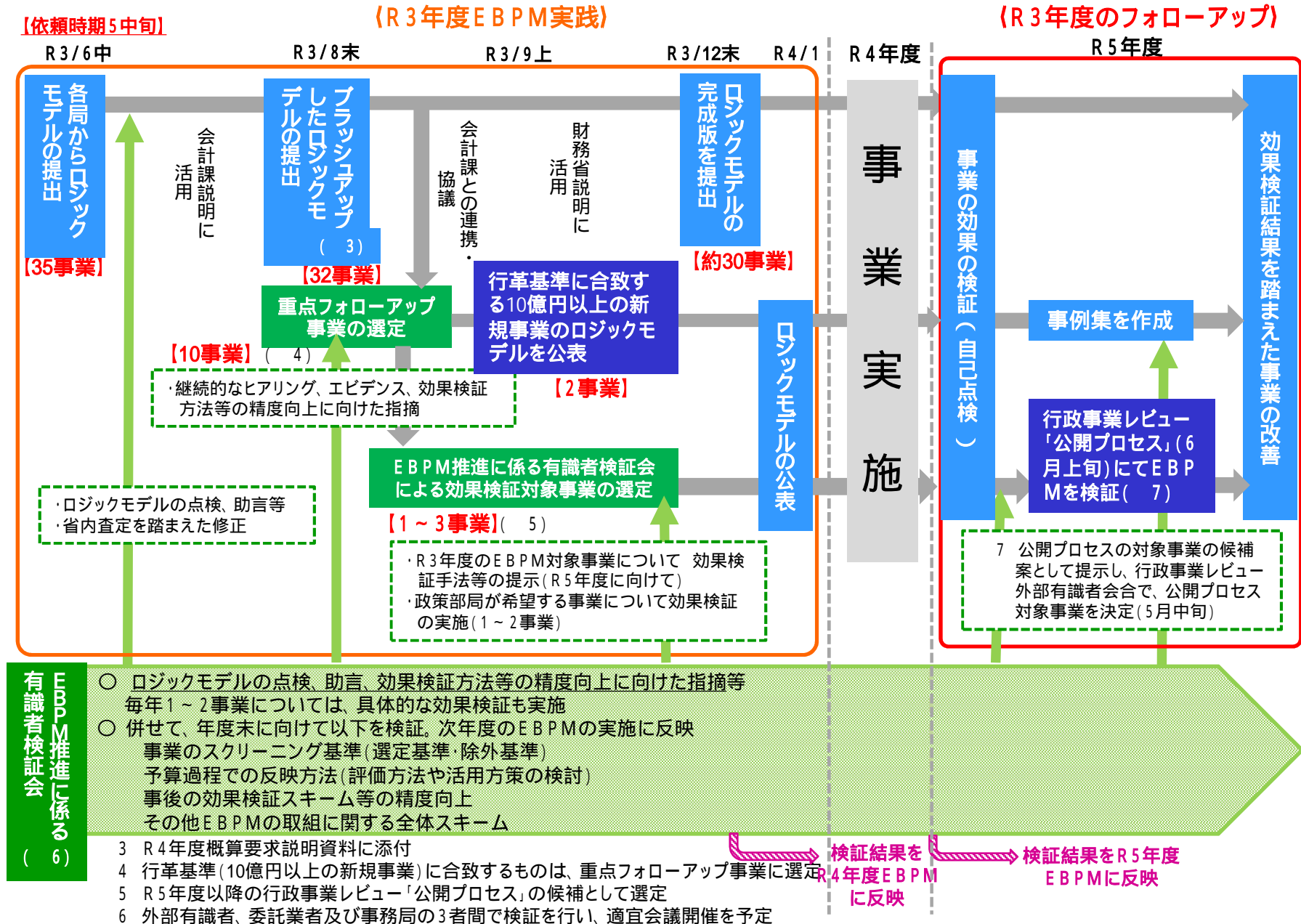
注 年度途中で補正予算対応となった事業についても、令和4年度に事業を継続する場合は、引き続き本年度の実践対象事業とする。

2 除外基準(ロジックモデルの作成・提出を不要とする。)

事業
事業の内容が、現状分析・課題分析を目的とした事業
司法判断により国が実施義務を負うことが明らかな事業
現在の事業において採用されている手法に代わりうる有効な手法を検討することが困難な事業 (外交的判断で意思決定されており、原局レベルで代替案を検討することができない事業等を想定。個別協議の上、判断)
効果検証実施年度(令和5年度)までに終了する事業(モデル事業を除く。)
政策目的から遡った政策手段の検討余地がない事業(義務的経費の支出、システム改修、施設整備などの事業で、既定方針の実施過程にあるもの)

注 上記～以外に、特殊事情によりEBPMの実践が困難な場合には、個別協議の上、判断する。

令和3年度以降の予算プロセスにおけるEBPMの取組サイクル



重点フォローアップ事業の選定

- 令和3年11月1日時点では、EBPM実践の対象事業は15部局32事業であり、この中から重点フォローアップ事業を選定

選定基準

10億円以上の新規事業(行革事務局の基準に該当)
事業特性として妥当な事業
(アウトカムの分析が困難な事業、昨年度実践対象のモデル事業は対象外 等)
データの取得可能性が高い事業
・処置群の事前・事後データを取得可能か
・対照群の事前・事後データを取得可能か
同一課室で、複数の事業が該当した場合には1事業に限定
(分析レベルが高いと想定される事業を優先して選定)

選定結果

- ・選定基準に該当する10事業を重点フォローアップ事業に選定
- | | |
|-------|------|
| に該当 | 2事業 |
| ・ に該当 | 13事業 |
| に該当 | 5事業 |

令和3年度ロジックモデル作成状況(令和3年11月1日現在)

E B P M実践事業数

総事業数	新規事業	モデル事業	大幅見直し事業	その他
32事業()	11事業	14事業()	2事業	5事業

昨年度の実践対象事業
(10事業)を含む。

E B P M実践事業一覧

○ は重点フォローアップ事業。赤字は10億円以上の新規事業

	事業名
1	医療機器開発を担う医師育成のためのモデル事業
2	生活習慣病予防対策推進費
3	基本計画を実行するための循環器病総合支援センターのモデル事業
4	慢性疼痛診療システム普及・人材養成モデル事業（R2モデル）
5	麻薬等対策推進費（広報経費）
6	高齢者医薬品安全使用推進事業（R2モデル）
7	生活衛生等関係費 （生活衛生関係営業におけるデジタル化推進事業）
8	労働安全衛生法に基づく免許・技能講習制度の安定的運営事業
9	地域外国人材受入れ・定着モデル事業（R2モデル）
10	建設労働者育成支援事業
11	民間企業における女性活躍促進事業
12	低所得の妊婦に対する妊娠判定料支援事業
13	妊婦訪問支援事業
14	母子保健対策強化事業
15	予防のための子どもの死亡検証体制整備モデル委託事業（R2モデル）
16	困難な問題を抱える女性支援連携強化モデル事業（R2モデル）

	事業名
17	離婚前後親支援モデル事業（R2モデル）
18	子どもの居場所支援モデル事業（仮称）
19	子育て世帯訪問支援モデル事業（仮称）
20	保護者支援モデル事業（仮称）
21	地域健康総合支援センター事業（仮称）
22	農業分野等との連携強化モデル事業（R2モデル）
23	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 （うち、ひきこもり支援推進事業）
24	中国残留邦人等に対する支援給付事業
25	精神障害者社会復帰調査研究等事業
26	障害福祉分野のICT導入モデル事業
27	精神障害者保健福祉対策（R2モデル）
28	聴覚障害児支援中核機能モデル事業（R2モデル）
29	地域生活支援事業等 （うち、発達障害児者地域生活支援モデル事業）（R2モデル）
30	科学的介護データ提供用データベース構築等事業
31	健診機関（非医療機関）でのオンライン資格確認の活用に関する経費
32	国民年金事務費交付金ポータルサイトの開発